



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

令和3年7月9日

第4号

いくぞ! 野外活動

6月29日（火）に1泊2日の野外活動へ5年生が出発しました。

野外活動のテーマは、「奉仕、規律、協力、友情、そして考える。」でした。このテーマは、少年自然の家での活動に、ぴったりのものです。

今年の主な活動は、「源流探索」「兜山登山」「追跡ハイク」「キャンプファイヤー」「水晶探索」「野外炊事」でした。

野外活動では、次の活動へ移る際には5分前行動が基本となります。

しかし、子どもたちの班の中には、5分前には次の活動の準備がすでにできているところもありました。時間と次の活動への見通しがしっかりともてている証拠だと思いました。

そして何よりも素晴らしいことは、「来たときよりも美しく」という少年自然の家の活動や生活ルールがしっかりと守れたことです。指導員の先生方から「今年一番の学校です。」とまで言われたそうです。これも矢巾東小学校5年生の伝統として引き継がれていくことを願っています。



修学旅行!

「つなぐ」をテーマに!
～今年も沿岸地域へ～



6月8日、9日に、修学旅行がありました。「つなぐ」をテーマとし、釜石鶴住居震災プログラム、釜石鶴住居復興スタジアム、田野畑村体験プログラムの大きく3つの施設等の見学・体験をしました。

その中でも一番はやはり、「北の鉄人」とも呼ばれた新日鉄釜石を前身とした「釜石シーウェイブスの選手」とのラグビー体験だと思います。

タックルを実演したときの体と体のぶつかり合う音には、驚きました。準備体操、準備運動をしたら、タグラグビー体験です。選手と一緒にラグビーをするなかで、「北の鉄人」の強さ、たくましさ、そして優しさを子どもたちは感じる事ができました。

お礼としてマーチングを披露しましたが、釜石の方々は「是非、来年も交流できたら。」と口々に話されていました。

6年生の礼儀正しさや素直さに心を引かれたのではないかと思います。

子どもたちにとっても引率者にとっても、思い出に残る修学旅行となりました。



4年生の先生が、毎年自宅で飼育しているメダカを子どもたちのためにと学校へもってきてくださっています。今は、5年生の理科の学習のためにということで水槽にいれ、3階に引っ越ししました。ありがとうございます。

